成蹊大学アジア太平洋研究センター(CAPS)設立40周年記念WEB講演会

アジア太平洋研究センターは、2021年に設立40周年を迎えました。これを記念し包括連携協定を締結している 島根県立大学の北東アジア地域研究センター(NEAR)の専門家をお迎えし、オンライン講演会を開催いたします。



北東アジアと 「近代」 の出会い



西欧発の「近代」と多様性に満ちた北東アジアとの出会いの場に対する考察を通して 近代化の画一的な視点によって見落とされがちな北東アジアの多様性に光を当てる。

多様性と独自性

「対馬と異国船― 一来着と渡航し



島根県立大学 国際関係学部准教授 石田 徹

早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程満期退学。 博士(政治学)。専門は日朝関係史、日本政治史。幕末 維新期の日朝関係を起点に、現在は近世の日朝関係、と りわけ対馬と朝鮮との関係について研究。



成蹊学園常務理事 成蹊大学法学部教授 遠藤 誠治

東京大学大学院法学政治学研究科政治学専攻修士課程修 了。修士(法学)。グローバリゼーションの国際政治へ の影響を中心的なテーマに研究。

「朝鮮におけるアナーキズム的近代」



島根県立大学 国際関係学部教授 山本 健三

北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士 (学術)。専門はロシア政治思想史。19世紀後半のロシア・ナショナリズム言説の研究をはじめとして、近年は ロシア・アナーキズムの拡散、特に東アジアへの影響に ついて研究。



神戸大学大学院 国際文化学研究科 協力研究員 黒川 伊織

神戸大学大学院総合人間科学研究科人間文化科学専攻博 士後期課程修了。博士(学術)。 専門は社会運動史・日本思想史。

「近代中国における法学の受容 -穂積陳重と梁啓超」



島根県立大学 国際関係学部教授 暁東

成蹊大学大学院法学政治学研究科博士後期課程修了。 博士(政治学)。専門は中国政治思想史、中国地域研 究。清末中国の立憲思想、中国基層社会のコミュニティ (社区) における自治について研究。



成蹊大学法学部長 法学部教授 金 光旭

中国北京大学法学部卒業。東京大学大学院法学政治学研 究科博士課程修了。博士(法学)。 専門は刑事法。

司会者 成蹊大学法学部教授・アジア太平洋研究センター所長 高安 健将

【オンデマンド配信】 2021年9月24日~2022年1月末日公開



視聴無料・登録制・先着300名

【お申込み】

下記のCAPSの公式ウェブサイトURL またはQRコードにアクセスして、お申込みください。



成蹊大学アジア太平洋研究センター(CAPS) https://www.seikei.ac.jp/university/caps/ e-mail:caps@jim.seikei.ac.jp Tel:0422-37-3549(平日9:00-17:00)